

## 2024年10月期 第2四半期決算補足資料

2024年6月13日

東証スタンダード市場 証券コード3974

**SCAT** 株式会社

Solution and Creation All customers Together

ソリューションと創造を、全てのお客様と一緒に

## 1. 第2四半期 決算の概要

- ・決算ハイライト & 見通し
- ・株主還元
  - ・中間配当（増配）実施のお知らせ
  - ・株主還元（配当予想）
  - ・株主優待制度廃止のお知らせ
- ・自己株式処分
  - ・株式報酬制度の導入
  - ・資本業務提携の拡充

## 2. トピックス

## 3. 中期経営計画の概要（2024.10～2026.10）

## 4. 会社概要



# 決算ハイライト

---

2024年10月期 第2四半期 決算概要

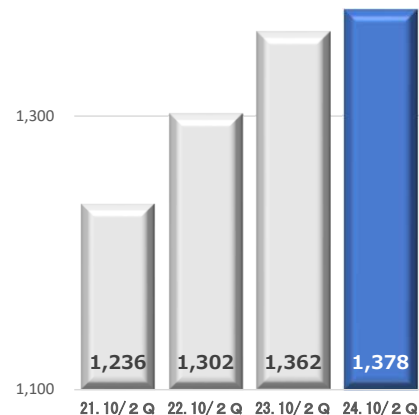
**SCAT**

## 全社

- 中期3カ年計画（初年度）の仕掛け
  - ・重点実施項目実施のための基盤づくり
- 見通し予想：当初計画通りの進捗。
  - ・第2四半期連結売上は3期連続増収（美容ICT事業が牽引）。
  - ・前年度からの原価高騰と円安により営業利益が減益。
  - ・年度切替によるIT導入補助金受付の狭間により一部受注見込みが延期
- 社会のDX化が好調を後押し
  - ・コアビジネス（美容ICT事業）の新製品・新サービスを積極リリース
  - ・サロン集客支援サービス拡充  
「Googleで予約（Reserve with Google）」「楽天スーパーポイント連携」  
「LINEミニアプリ」・etc
- 法令改正（インボイス制度、電子帳簿保存法）の対応推進による拡販
  - ・「楽楽明細」（株）ラクス：東証プライム3923）とのアライアンス
  - ・（株）エム・エイチ・グループ（東証スタンダード9439）パートナー強化
- 「経営革新等支援機関」認定。
  - ・BPOサービス月次契約の拡張（付加価値サービス提供による拡充・新規）
  - ・中小企業クライアントのコンサルティング・サービスを拡充。
- 介護サービスはコロナ禍の底地からの回復基調
  - ・前年度下半期からのご逝去による退去・入居までのリードタイム鈍化、物資・光熱費等高騰が損益に地味に影響。
  - ・入居者数が退去者数を着実に上回り、ディサービスの稼働率も回復傾向

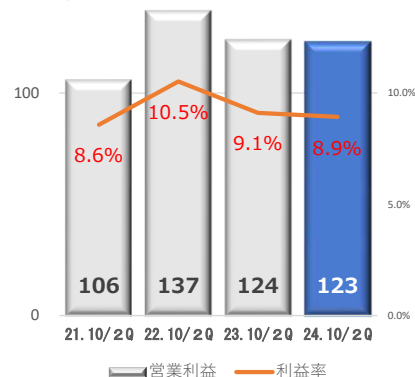
《連結売上高》

単位：百万円



《営業利益》

単位：百万円



単位：百万円

	2023年10月期 第2四半期実績	2024年10月期 第2四半期実績	増減率	2024年10月期 通期見通し	対前年度 増減率	進捗率
売上高	1,362	1,378	1.2%	2,804	2.3%	49.1%
売上原価	808	821				
売上総利益 (粗利率)	553 (40.6%)	557 (40.4%)				
販管費	429	433				
営業利益	124	123	▲0.6%	243	6.8%	50.8%
経常利益	126	129	2.3%	243	5.4%	53.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	95	85	▲10.9%	160	1.6%	53.1%

□ 計画通りの進捗 → 当初見通しに対して、売上・利益とも順調に推移

- 売上高：システム販売（物販）がIT導入補助金の採択ユーザーの納品が予定通り進捗。
- 原価増：仕入高値・円安、光熱費等の高騰
- 純利益：減少要因は、前年度における旧東京本社オフィスの立ち退きに伴う家賃免除益（特別利益）

※各事業セグメント合計値との差額は不動産等収益によるものです。

単位：百万円

	2023年10月期 第2四半期実績	2024年10月期 第2四半期実績	増減率	2024年10月期 通期見通し	進捗率
売上高(※)	1,362	1,378	1.2%	2,804	49.1%
美容ICT事業	821	839	2.2%	1,693	49.6%
ビジネスサービス事業	165	170	3.2%	320	53.2%
介護サービス事業	366	359	▲1.9%	775	46.3%
セグメント利益(※)	124	123	▲0.6%	243	50.8%
美容ICT事業	89	87	▲2.8%	167	52.0%
ビジネスサービス事業	10	23	121.4%	17	132.4%
介護サービス事業	18	7	▲61.7%	47	15.3%

美容サロン  
ICT

中期3ヵ年計画初年度としての中長期的な基盤整備（仕掛け）の実施  
追い風と言える市場環境を背景に、新商品を積極的にリリース。原価増（仕入価格・円安）対応  
①サロン集客支援サービスの拡充  
②提携各社のノウハウを集積したアライアンスの拡充（事業・技術・新たな試み）

ビジネス  
サービス

コアの会計サービスは個人事業者向け集計業務増（繁忙期）により増収・増益。  
お客様からの口コミ、地銀・土業からの新規紹介が増加。  
コロナ貸付返済企業へのソリューション案件の増加。

介護  
サービス

介護付き有料老人ホームの空室増加が損益に影響（回復基調）  
（入居者数のご逝去による退去者数を上回り）  
食材及び光熱費等の高騰も地方自治体の光熱費補助金の活用や一部実費値上げの同意により補填

単位：百万円

	2023.10期 (期末)	2024.10期 (2Q期末)	増減
流動資産	1,520	1,540	19
現預金	1,209	1,192	▲16
固定資産	1,455	1,407	▲47
有形固定資産	885	879	▲5
無形固定資産	291	268	▲22
ソフトウェア	208	151	▲56
ソフトウェア仮勘定	42	84	41
のれん	37	29	▲7
投資その他資産	279	260	▲19
資産合計	2,976	2,947	▲28

	2023.10期 (期末)	2024.10期 (2Q期末)	増減
負債	1,131	1,027	▲103
流動負債	523	436	▲87
固定負債	608	591	▲16
純資産	1,844	1,920	75
株主資本	1,847	1,919	72
利益剰余金	2,174	2,241	67
負債純資産合計	2,976	2,947	▲28

単位：百万円

項目	2023.10期 第2四半期	2024.10期 第2四半期
営業キャッシュ・フロー	167	102
投資キャッシュ・フロー	△87	△69
財務キャッシュ・フロー	△515	△49
現金及び現金同等物の増減額	△435	△16
現金及び現金同等物の期首残高	1,765	1,209
現金及び現金同等物の期末残高	1,330	1,192

※) 参考：経営指標

	2021.10期	2022.10期	2023.10期	2024.10期 第2四半期
1株あたり純資産	524.51円	555.60円	668.18円	692.95円
1株あたり純利益	27.56円	24.30円	52.79円	30.80円
自己資本比率	62.4%	62.7%	62.0%	65.1%
自己資本利益率 (ROE)	5.4%	4.5%	7.9%	4.5%
期末3ヶ月平均株価	516円	457円	517円	490円
PBR (倍)	0.98	0.82	0.77	0.71
期末日株価	491円	431円	469円	476円
PBR (倍)	0.94	0.78	0.70	0.69

## ■ 中間配当の実施概要

当社は、株主の皆様への利益還元の機会を充実させることを目的として、中間配当及び期末配当の年2回の配当を実施することといたしました。

- |                               |                                    |
|-------------------------------|------------------------------------|
| 1. 配当財産の種類                    | 金銭                                 |
| 2. 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総数 | 当社普通株式1株について6円00銭<br>総額17,893,284円 |
| 3. 中間配当金の決議日                  | 2024年6月13日（木）                      |
| 4. 支払確定日                      | 2024年7月11日（木）                      |
| 5. 配当金支払取扱期間                  | 2024年7月11日（木）～8月13日（火）             |

※) 2024年4月30日における最終の株主名簿に記載・記録された株主様に対して、中間配当金をお支払いいたします。



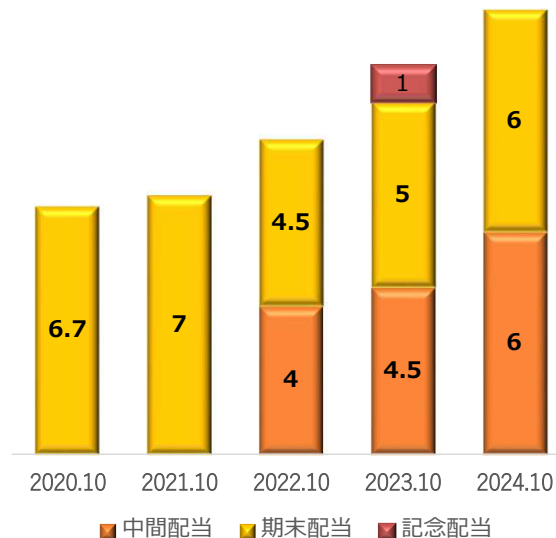
## ■ 配当予想（修正増配）

当社は、「中長期的な企業価値向上」、及び「配当を通じた株主の皆様への直接的な利益還元」を経営の重要課題の一つであると認識しており、業績に応じて継続的かつ安定的に利益配分を行っていくことを基本方針としております。

- ・当初の年間配当予想 1株あたり9円50銭（中間配当4円50銭、期末配当5円）を修正
- ・年間配当予想 1株あたり12円（中間配当6円、期末配当6円）を予定。
- ・期末配当金額については、業績に応じて利益配分する予定。

	1株あたり配当金（円）		
	中間配当	期末配当	年間配当
今回修正 (2024年3月14日発表)	6円	6円	12円
前年実績 2023年10月期	4円50銭	6円00銭 (普通配当5円) (記念配当1円)	10円50銭 (普通配当9円50銭) (記念配当1円00銭)
2022年10月期	4円00銭	4円50銭	8円50銭
2021年10月期	—	7円00銭	7円00銭
2020年10月期	—	6円70銭	6円70銭

単位：円



## ■ 株主優待制度廃止の理由

当社は、より多くの株主様に当社の事業に対するご理解を一層高めていただくこと、また、当社株式の投資魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を実施してまいりました。

この度、改めて株主様への公平な利益還元の在り方という観点、及び本制度の利用状況を踏まえて、慎重に検討を重ねました結果、今後は業績に応じ、配当による直接的な利益還元を集約することがより適切であるとの判断に至り、株主優待制度を廃止することといたします。

## ■ 株主優待制度の廃止時期

今年度より廃止させていただきます。

当社は、2024年1月30日開催の当社第56回定時株主総会において、対象取締役及び監査役に対し、譲渡制限付株式を交付する株式報酬制度を導入することを決議しました。

当該決議の範囲内及び当社規程に基づき、譲渡制限付株式に関する報酬等として支給する金銭報酬債権として、下記の割当を行いました。

#### ■ 自己株式処分の概要

1. 払込期日	2024年3月5日
2. 処分する株式の種類及び数	当社普通株式4,640株
3. 処分価額	1株につき506円
4. 処分総額	2,347,840円
5. 処分予定先	当社の取締役（※1） 4名 3,850株 当社の監査役（※2） 1名 790株 ※1 社外取締役を除く。 ※2 社外監査役を除く。

当社は、2024年5月13日開催の取締役会において株式会社エム・エイチ・グループ（東証スタンダード：9439）との資本業務提携強化による株式の追加取得、及び同社に対する第三者割当による自己株式の処分を行うことを決議いたしました。

当社と同社は、既に資本業務提携により相互協力したアライアンスを進めておりますが、両社グループの持つ事業基盤を活用した営業連携をはじめ各種提携による付加価値形成のためには資本業務提携を強化することが必要と判断いたしました。

## ■ 自己株式処分の概要

1. 払込期日	2024年6月6日
2. 処分する株式の種類及び数	当社普通株式65,000株
3. 処分価額	1株につき472円
4. 処分総額	30,680,000円
5. 処分方法	第三者割当の方法による
6. 処分予定先	株式会社エム・エイチ・グループ

## ■ 資本業務提携の概要

### 《当社》

1. 所有株式銘柄	株式会社エム・エイチ・グループ
2. 異動前の所有株式数	160,000株
3. 取得株式数	150,000株
4. 取得価額	31,200,000円
5. 異動後の所有株式数	310,000株

### 《株式会社エム・エイチ・グループ》

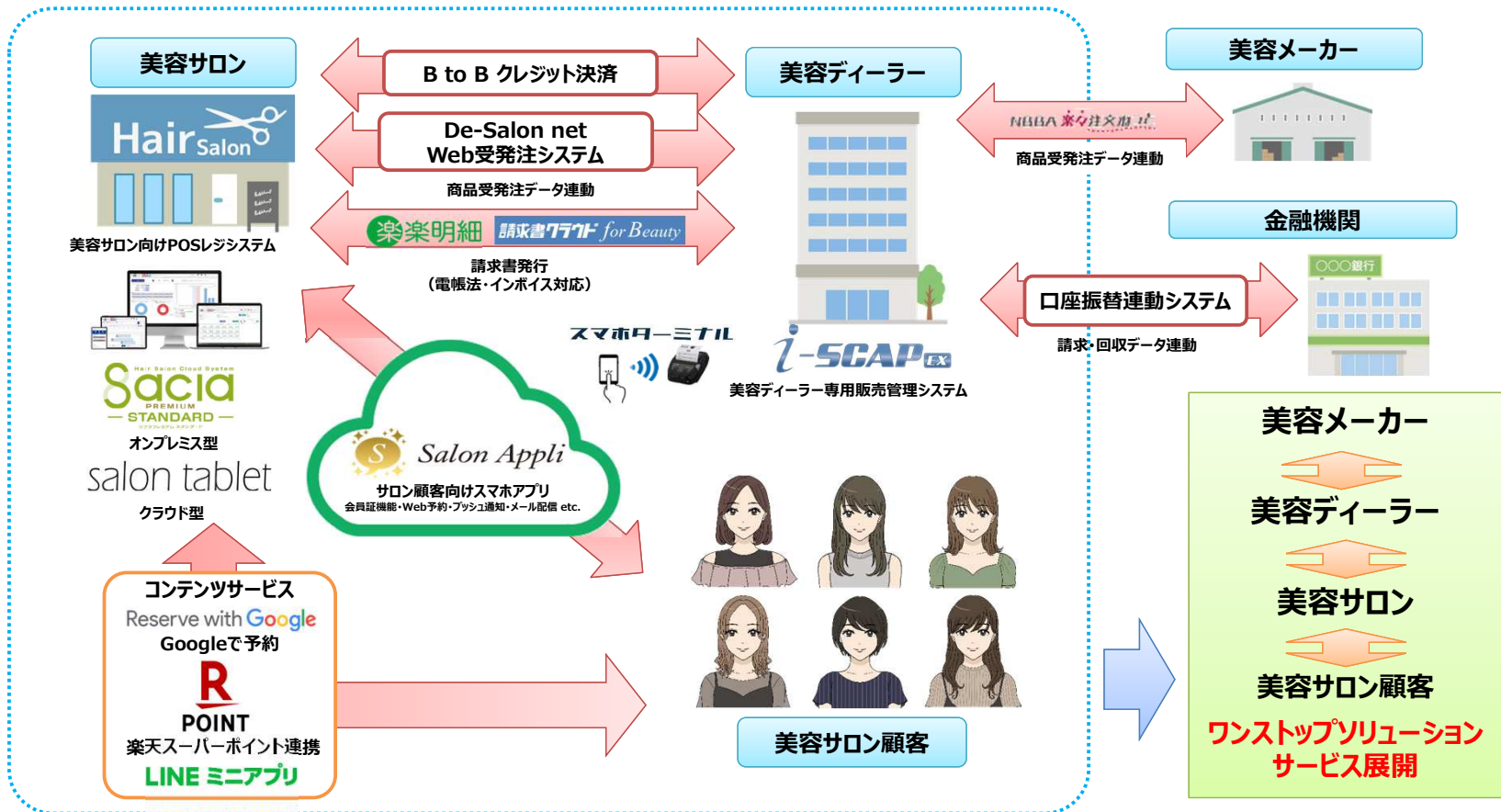
1. 所有株式銘柄	SCAT株式会社
2. 異動前の所有株式数	82,500株
3. 取得株式数	65,000株
4. 取得価額	30,680,000円
5. 異動後の所有株式数	147,500株



# トピックス

---

**SCAT**



■ 商品品質・サービス品質の向上 : システム販売 (物販) に **Plus 1**

→ 中長期にわたり蓄積されたノウハウや技術の詰まった商品群  
データに基づいたソリューション営業を推進

システム販売 (POS型CRMシステム)



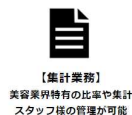
コンテンツの提供



美容ディーラー向け販売管理システム



- BtoBクレジット決済
- サロン向けEC連動
- インボイス対応
- 電子帳簿保存法対応
- BK 口座振替連携
- 楽楽明細との連携



2024年5月13日（月）～5月15日（水）に、東京ビッグサイトで開催された日本の美容トレンドが一堂集結する「ビューティワールドジャパン東京」に出展いたしました。



*beautyworld*  
JAPAN TOKYO

salon tablet



今回は、「美容業界のニーズにフィットした最新のソリューションの提供」をテーマに、当社の最新機種「salon tablet」の商品説明・運用デモンストレーションを行いました。

「salon tablet」は、店舗内の利便性を追求した商品としてお披露目いたしました。

実際にお手に取っていただき、どのようなことが実現できるツールなのか、直接ご体験いただき、大変好評でした。



美容サロンをはじめネイルサロン等のトータルビューティサロンにおいて、顧客管理をはじめ、予約連携等の集客支援からスタッフ管理まで、サロンの経営戦略をサポートするPOSシステムを提供するSCATは、新たに5月1日より「salon tablet」をリリースいたします。

# salon tablet



## 《 導入のメリット 》

### ■ 技術カルテの電子化

美容業界には、施術内容を記載する紙の技術カルテが存在し、お客様の情報をしっかり理解するためには不可欠なものとなっております。

しかし、紙の技術カルテは顧客の来店回数が増えると管理する枚数が多くなり、保管場所のスペースの確保や該当のカルテ探し出すことも容易ではなくなります。

また、個人情報が含まれるため管理を徹底しなければなりません。電子化することで、データはクラウドに保存されるため、保管スペース問題や管理問題から解消されます。

さらに、iPadに直接手書きできる機能があり、紙の技術カルテに近い書き心地を実現しました。

### ■ トータルビューティーに対応

ヘアサロンだけでなく、ネイルサロンやまつげサロンにもご導入いただけます。

美容サロン特有の複雑な予約管理、技術カルテ管理、お会計、売上データ管理の全てを1台のiPadに集約しました。

### ■ 店舗内の利便性を追求

タブレットレジを持ち運べるので、お客様に寄り添ってカウンティングや次回予約、会計処理まですることができます。

### ■ iPad 1台で運用が可能

SaaS型システムのため、常に最新のバージョンでご利用いただけます。またサブスク契約のため、ライトに導入していただけます。加えて、オプション周辺機器（レシート機/キャッシュドロア/バーコードリーダー）との連携も可能です。

# 美容ディーラー向け新商品： 「スマホターミナル」をリリース

# SCAT

「スマホターミナル」とは、SCATが提供する理美容業界向け販売管理システム「i-SCAP/EX」と連動する最強の営業ツールです。一般的に棚卸作業などで使用するハンディターミナルは限られた機能の搭載が主流ですが、この「スマホターミナル」1台で複数の役割をこなし、ご利用いただくことができます。

## スマホターミナル

**受注から集金までがスマホで完結!!**

リアルタイム通信により…  
各種処理の即時反映=受注→納品までのスピードアップ



受注や売上の入力時に  
バーコードをスキャン!!



取引履歴もバッチリ!  
前回いくらで販売したか  
すぐわかる!!



美容業界では依然として紙の請求書郵送が主流であり、業界全体においても請求支払業務のDX化が課題となっています。

この課題解決のため、理美容業界に特化した決済サービスを提供する(株)ライトスタッフ (株)エム・エイチ・グループ子会社)と、当社が提供する美容サロン向けPOSシステム、美容ディーラー向け販売管理システム等のソリューションを相互協力し、理美容業界にとって最適な電子請求書サービスの販売促進と**BtoBクレジット決済の促進**を目指します。



## 《新たな取り組み》

- ・既存の連携サービスに加え、BtoBクレジット決済サービスの拡大に注力
- ・SCATとMHGグループの連携強化（相互リソース活用）
- ・相互協力して開拓が進んでいない理美容業界のBtoBクレジット決済領域（約3,000億円の市場規模）への普及を進める。

- 理美容サロンと美容ディーラーとの企業間取引におけるクレジット決済サービス
- 取引高の大きい美容商材の仕入代金のクレジット決済を中心に展開
- 中小企業や個人事業主の多い理美容サロンのオーナー向けにインボイス制度、電子帳簿保存法に対応した『請求書クラウドfor Beauty』も連携し提供開始

- 株式会社エム・エイチ・グループ 会社概要  
 代表者：半澤 勝 己  
 住 所：東京都渋谷区千駄ヶ谷1-11-1  
 上場市場：東証スタンダード：9439  
 グループ会社：株式会社エム・エイチ・プリュス  
 株式会社ライトスタッフ  
 アーツ株式会社  
 株式会社オンリー・ワン  
 企業URL：<https://mhgroup.co.jp/>

## 特徴

- ・地域密着で創業以来56年培われてきた信頼と実績
- ・法人・個人1,000件のクライアントへのサポートにより蓄積したノウハウの活用
- ・公認会計士・税理士・司法書士・弁護士・金融機関・保険会社・弥生(株)・他のコンサルタントと連携しワンストップでのビジネスサービスを提供



## お客様

弥生  認定インストラクター17名在籍

ビジネスサービス事業部  
多彩なメニューでお客様をサポート



認定経営革新等支援機関



会計

給与

販売管理

保険

法務労務

事業計画

補助金

エキスパート集団との連携によるワンストップサービス

## 専門家集団

公認会計士

税理士

司法書士

弁護士

行政書士

金融機関

社会保険労務士

宅地建物取引士

生命保険・損害保険各社

## ■ 介護付き有料老人ホーム運営（3施設：定員約160名）



みずき佐野（栃木県佐野市）



みずき館林（群馬県館林市）



みずか小諸（長野県小諸市）

栃木県佐野市（約70名） 群馬県館林市（約30名） 長野県小諸市（約60名）

※）ご夫婦で入居により若干の変動有り。

- ご家族・口コミによる高い施設評価
- **入居一時金なし**による入居しやすいシステム

## ■ 介護事業の原点

介護を通して地域に貢献。安らぎと活力を提供する。



やすらぎと安全安心な  
介護サービス



自由でわがままな  
暮らしの実現



元気の源は  
おいしい食事から

## ■ 自由でわがままな暮らしの実現

自宅と出来るだけ変わらない自由でわがままな暮らしの実現  
安心・安全・快適な介護サービスの提供

- ・ **快護**：介護ではなく**快護サービス**（介護福祉士割合高い）
- ・ **食事**：素材にこだわった心を込めた手づくりの食事を提供
- ・ **環境**：高級感あふれる落ち着いた住環境



## ■ BCP（事業継続プログラム）

大規模災害や感染症の拡大等の有事の際にも  
安心・安全な生活の実現の為の備蓄や計画を整備

## ■ 訪問型サービスの拡充

日常のちょっとした困り事のお手伝い（介護保険適用外もOK）  
→ **利用者とその家族のニーズに合ったサービス提供**

## ■ 働きやすい職場環境

- ・ 従来の週休2日に加え、**週休3日**制度の導入（正社員）
- ・ フリーバカンス休暇・資格取得支援
- ・ 永年勤続表彰制度・子育て支援プログラム等

※）とちぎ介護人材育成認証制度 **3ツ星**獲得



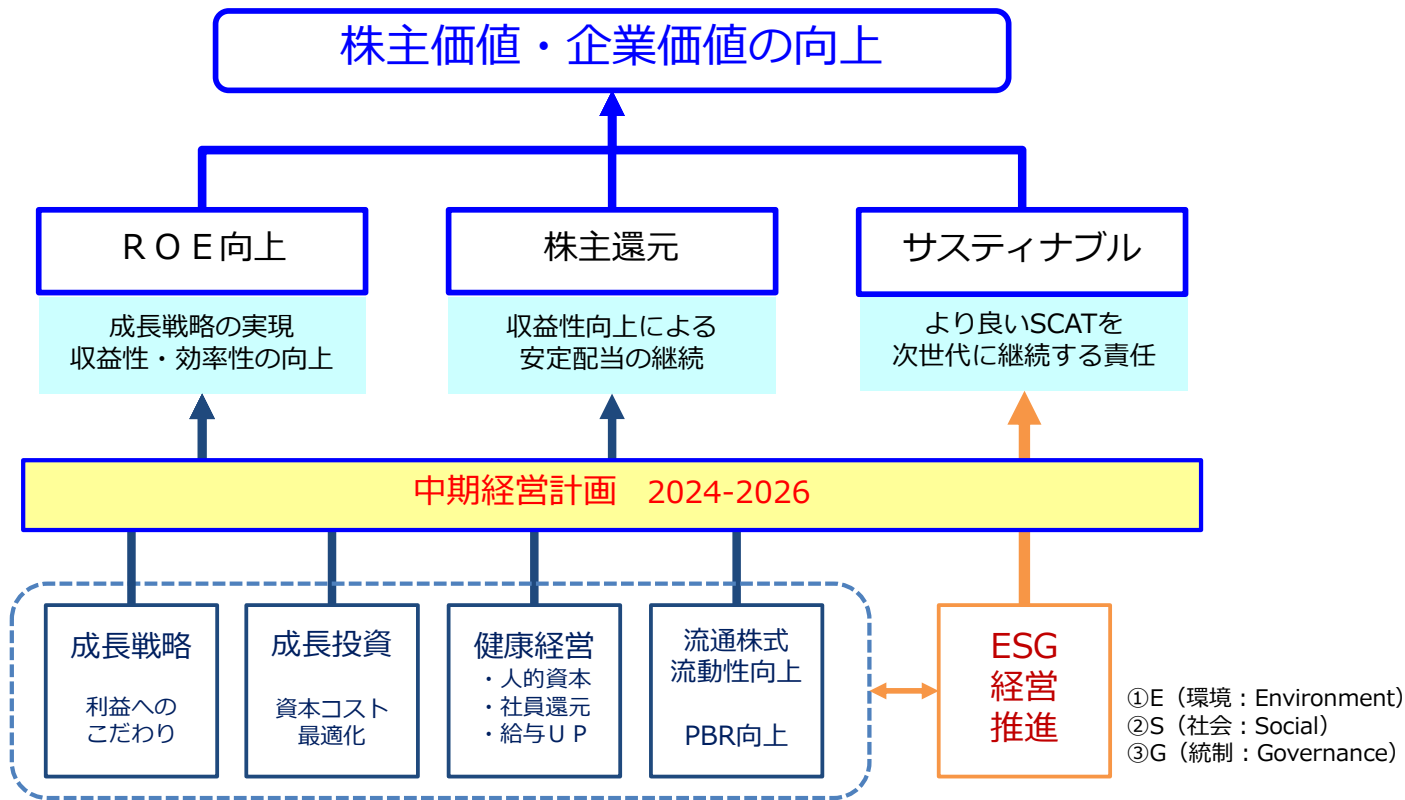


# 中期3カ年経営計画の概要

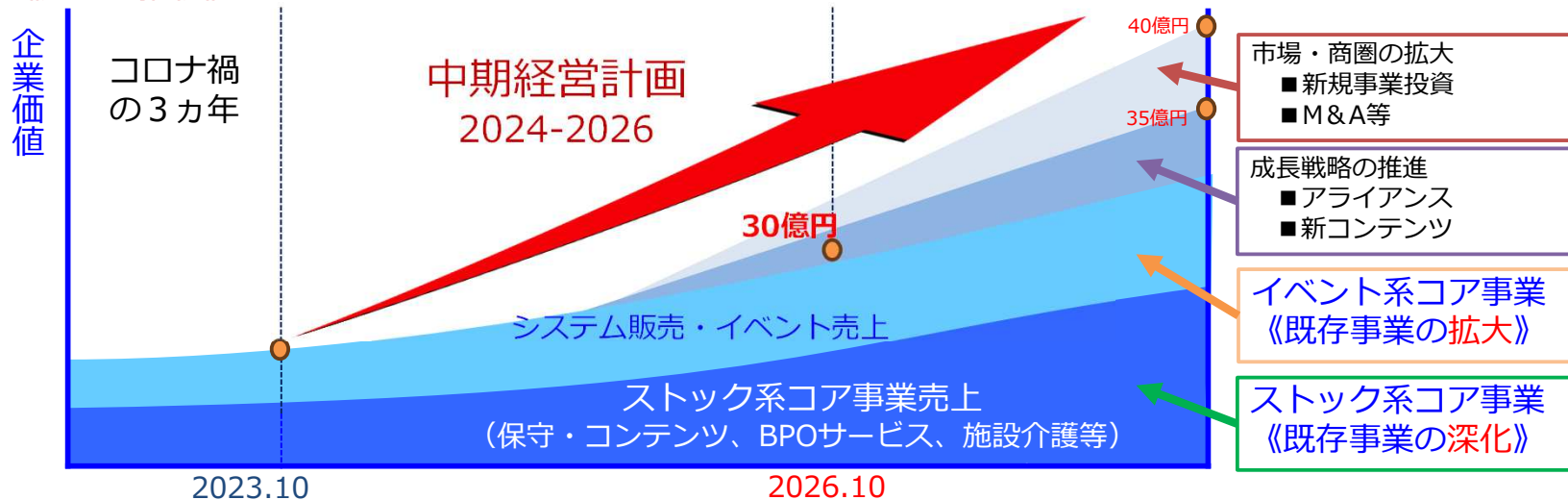
---

2024年10月期 - 2026年10月期

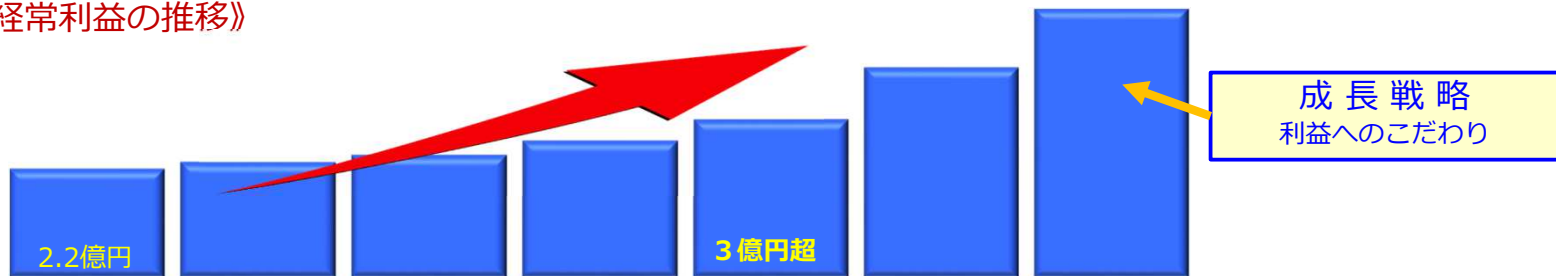
**SCAT**



## 《売上の推移》



## 《経常利益の推移》





Purpose

ICTの提供による中小企業支援を通じた社会貢献

経営資源配分計画  
3カ年計10億円  
(投資方針：売上約10%)

成長その他投資  
4億円

開発投資  
3億円

DX推進投資  
2億円

人的資本投資  
1億円

基本方針：Plus1 —成長と深化の取り組み—

成長戦略  
価値創造

個と組織  
の成長

経営基盤  
の強化

事業ポートフォリオ  
2026マイルストーン

美容ICT事業  
18.5億円

介護サービス事業  
8億円

BS事業  
3.5億円

財務目標

マイルストーン

連結売上高：30億円

連結経常利益：3億円

経常利益率：10%以上

ROE：8%

PBR：1倍

企業価値向上目標  
(非財務目標)

- ◆ワーク・ライフ・バランス
  - ・各KPI目標のクリア
- ◆ダイバーシティ
  - ・男女雇用比 55：45
  - ・管理職男女比 8：2
- ◆業務効率：DX化計画の進捗
- ◆ガバナンス



# 会社概要

---

**SCAT**

## 使命・理念

- ◆ ICTの提供による、中小企業への経営支援を通じた社会貢献
- ◆ 常に新しい商品、新しいサービスの開発に挑戦し、顧客の創造を事業目的とする。

## 会社概要

名称	SCAT株式会社
株式市場	東京証券取引所スタンダード市場（3974）
設立	1969年12月設立
資本金	2億円
代表	代表取締役社長 長島秀夫
小山本社	栃木県小山市城東1-6-33
東京本社	東京都港区芝浦1-2-1
従業員数	連結 200名（2023年10月末）
売上高	連結27.4億円（2023年10月期）
事業	美容ICT事業 ビジネスサービス事業 介護サービス事業
子会社	TBCシルバーサービス株式会社（介護） VID株式会社（美容ICT）

## ESG推進目標

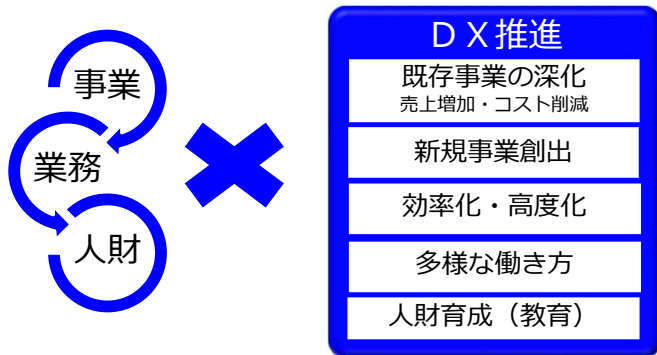
マテリアリティ	具体的施策	SDGs
環境問題への取り組み <b>Environment</b>	<b>《資源リサイクルの促進》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペーパーレス化推進（75%削減目標）</li> <li>・再生エネルギーの活用</li> <li>・環境にやさしい営業車導入</li> </ul>	    
豊かな情報社会のDX推進 <b>Social (DX)</b>	<b>《DX推進》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTシステム提供と普及（テレワーク推進）</li> <li>・B to B to C におけるICT推進</li> <li>・ビジネスの効率化（脱ハンコ）</li> <li>・レガシーシステムをゼロにする</li> </ul>	    
活き活きと活躍できる社会の実現 <b>Social(働き方)</b>	<b>《健康と福祉》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護サービスの提供による高齢者支援と地域貢献</li> </ul> <b>《働きやすい環境づくり》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な働き方とキャリア支援</li> <li>・女性活躍の推進</li> </ul>	     
公正で透明な企業活動 <b>Governance</b>	<b>《ガバナンス体制の維持・強化》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーポレートガバナンス高度化</li> <li>・コンプライアンスの徹底</li> <li>・適切なリスク管理の実践</li> </ul>	 

## ● DX認定事業者



DX認定制度は、国（経済産業省）がDX推進が整っている、“DX-Ready”な事業者を認定します。

当社は、デジタルガバナンスコードに対応し、  
更なるDX推進に努めてまいります。



## ● IT導入支援事業者

中小企業事業者の生産性向上のために、ITツールの提案・導入支援をはじめとし、各種申請等の手続きのサポートを行います。



IT導入補助金2024

令和5年度補正サービス生産性向上IT導入支援事業

## ● 経営革新等支援機関

当社は、中小企業支援に関する専門的知識や実務経験が一定レベル以上にある者として、国の認定を受けました。

中小企業の経営力強化を図るために事業計画策定・実行支援、経営状況分析等専門性の高いさまざまな支援事業を行います。



## 《本資料に関する注意》

- ・この資料に記載された内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ・本資料において提供される情報は、「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ・それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- ・今後新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

## 《問い合わせ先》

I R担当者 : 取締役 執行役員 経営管理本部長 高橋 栄  
E-mail : ir@scat.inc  
T E L : 03-6275-1130

東証スタンダード市場 証券コード3974

**SCAT** 株式会社  
Solution and Creation All customers Together  
ソリューションと創造を、全てのお客様と一緒に